序 3

1 実在を求めて 15

2 物理学者、自信を失う…… 33

3 量子論の誕生 60

4 量子事実に直面する 94

5 波打つ基底のサウンド・オブ・ミュージック 115

6 量子論は不敗のチャンピオン 142

7 記述できないものの記述——解釈問題 169

8 そして、そのとき、奇跡が起こる——測定問題 192
9 四通りの量子実在 229
10 もう四通りの量子実在 255
11 アインシュタイン＝ポドルスキー＝ローゼンのパラドックス 286
12 ベルの相互連関定理 303
13 量子実在はどこへ？ 334
＊
訳者あとがき 364
索引 375